

物流センターにおける新型コロナウイルス感染者の発生と対応について

2021年8月24日
生活協同組合コープしが

当生協の宅配事業の商品仕分けを委託している物流センター「AZ COM Logistics 滋賀（滋賀県近江八幡市）」におきまして、複数名の従業員が新型コロナウイルスに感染していることが昨日判明しました。組合員の皆様、地域の皆様には大変ご心配をおかけしております。

詳細につきましては、AZ COM Logistics 滋賀より以下の通り報告をうけております。

8月23日（月）、AZ COM Logistics 滋賀にて勤務する従業員、及び派遣社員複数名が新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

8月22日（日）に複数の体調不良者が発生し、8月23日（月）に体調不良者及びその接触者が医療機関を受診しPCR検査を受けた結果、16名が陽性と判定されました。

AZ COM Logistics 滋賀では昨日（8月23日）、センター内の消毒作業を完了しております。また、濃厚接触の可能性のある従業員、派遣社員は、即時に帰宅待機させております。さらに保健所と連携して感染経路、さらなる濃厚接触者の特定を進め感染拡大の抑止に向けてまいります。

今後も継続して健康観察、検温、マスク着用、手洗い、消毒、ソーシャルディスタンスの確保をおこない、お取引先様および従業員等の安全確保を最優先に考え、関係各所と連携を図り対応を実施してまいります。

新型コロナウイルス感染症の主要な感染経路は、飛沫感染と接触感染とされており、農林水産省によると、食品を介して新型コロナウイルスに感染したとされる事例は報告されていないとのことです。

今後も組合員の皆様、職員、関連会社で働く従業員の安全を最優先に、保健所などと連携を図り、全組織をあげて感染防止に務めてまいります。

組合員の皆様におかれましてはご不安、ご心配をおかけいたしますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以上